



(お知らせ)

29. 6. 8
統合幕僚監部

河野統合幕僚長とメルシエNATO変革連合軍最高司令官の懇談結果について

- 1 ドウニ・メルシエNATO変革連合軍最高司令官は、6月5日(月)、防衛省を訪問した。NATO変革連合軍最高司令官の我が国への訪問は初めてとなる。
- 2 河野統合幕僚長とメルシエ変革連合軍最高司令官との会談において、両者は、地域の平和と安定の確保が国際社会の平和と繁栄のために不可欠であるとの共通の認識の下、日・NATO国別パートナーシップ協力計画に基づき、引き続き緊密に協力していくことを確認した。
- 3 河野統合幕僚長は、NATO主催会議・セミナーへの参加やスタッフ・トークスなどの協議の実施及び、女性・平和・安全保障担当事務総長特別代表への自衛官派遣を通して、近年、日・NATO間の防衛交流・協力が進展していることを歓迎した。今後も情勢認識の共有及び人的ネットワークの構築という面で、引き続き、日・NATO防衛交流・協力を一層推進させていく旨述べた。
- 4 メルシエ変革連合軍最高司令官は、NATOが我が国の積極的平和主義を歓迎し、我が国とNATOとの新たな協力の機会を期待する点を強調した。また欧州大西洋地域とアジア太平洋地域の安全保障環境は異なり、また日本とNATO加盟国とは地理的に離れているが、グローバル化が進展し、より相互に関連している世界において、これら2つの地域はそれぞれ国境を越えた政治・安全保障上の動向の影響を受け、また影響を与えうると述べた。